

製品名: ATP1A2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84171**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	Calculated MW: 112 kDa ; Observed MW: 102 kDa

抗原情報

遺伝子名	ATP1A2
別名	Atp1a2; FHM2; KIAA0778; MHP2;;ATP1A2
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P50993
免疫原	ヒト ATP1A2 由来の合成ペプチド

背景

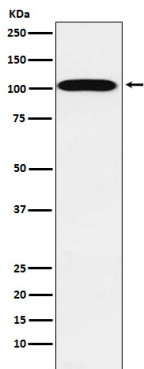
これは活性酵素の触媒成分であり、ATP の加水分解と細胞膜を介したナトリウムイオンおよびカリウムイオンの交換を触媒します。

この作用により、ナトリウムとカリウムの電気化学的勾配が形成され、様々な栄養素の能動輸送に必要なエネルギーが供給されます。

研究分野

-

画像データ



ヒト胎児心臓溶解物中の ATP1A2 発現のウェスタンブロット分析。